

児童発達支援事業所



2025. 8 月号

Eメール koroiba_mori@basil.ocn.ne.jp

ホームページ <https://minnanomori.jp/>

OB 交流会へのご参加ありがとうございました

先に行われた OB 交流会では、小学 1 年生 3 名、退所の年長児 1 名、ころころ伊場 9 名の参加で、水遊びとかき氷を食べながら交流しました。暑い日で、水遊びには格好の日になりました。1 年生がバタ足やかぶり等、ダイナミックな姿で盛り上げてくれました。大勢での流れるプールも、水深もあり存分に楽しめていましたね。かき氷タイムには、保護者の方もあちこちでおしゃべりが弾み、和やかな中で子どもたちも嬉しそうでした。机などの片付けもご協力いただき、助かりました。ご参加の皆様、ありがとうございました。



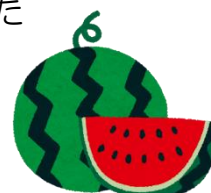
～感想より～

- ・プールで技を披露してくれた小学生に刺激され家でトライ。顔を水につけ、上からザバッとかけても平気になっていてびっくり！！
- ・他の保護者の方とも交流が出来て良い機会になった。昨年同じ曜日だった卒園生の子にも声をかけてもらい嬉しかったと思いますし、良い刺激になった。
- ・普段の様子がみられて良かった。



〇平和について考える

8 月 15 日は終戦記念日で、今年は戦後 80 年の節目を迎える年となります。戦争について知る人が少なくなる中、外国では争いがいままさに起きており、他人ごとではないと感じる方もいらっしゃるのではないのでしょうか？子どもたちの平和な未来のために、いま私たちは何ができるのか考えさせられます。毎日ご飯が食べられること、友だちと一緒に笑い合っ過ごせる日々が「平和」なのだと感じます。ころころでは、絵本を通して子どもたちに平和の大切さを伝える時間を作っています。みんなはどんな時が幸せなのか？戦争って知ってる？など言葉をなげかけながら、みんなで一緒に考えました。是非、ご家庭でも話す時間を持ちながら平和な未来について考えてる時間をもってもらえたらと思います。



絵本：へいわってすてきだね、そうれっしゃよはしれ

🌟たいよう🌟

< 火事だ、出動！ >

プールが終わったある日のこと、友だちの着替えが終わるのを待つあいだ、4つの椅子を一行に並べて遊び始めた子がいました。先頭に座って「しゅっぱつ しんこう！」と言い、乗り物に見立てているようでした。段々と着替えが終わった友だちが集まって、「〇〇にいこう」「△△がいい！」と乗り物ごっこは大盛り上がり。盛り上がりすぎてその場が落ち着かなくなってしまったので、唐突ではありましたが担任が「応答せよ、応答せよ！大変です、ころころの中庭で火が発生しています！」と言いました。みんな窓ガラスに張り付いて中庭を見て「本当だ！」「火を消さないと！」と目が輝きます。ころころ消防隊の出動です。「シューシュー！」と言いながらホースで火を消す真似をしました。

「任務完了！火は消えました。では、今から作戦会議を始める。ここに集まって椅子に座ろう」と担任が伝えます。“朝の会”ではなく“作戦会議”と言うことで子どもたちは一気に真剣な表情になり、静かに椅子に座って集まりました。この日、担任は集団遊びの“ねずみとねこ”をする予定でしたが、消防隊の盛り上がりから「どっちがいい？」と聞くと全員一致で消防隊ごっこでした。段ボールの消防車を押して火事の現場に走り、プール用のポールを消防車のホースに見立てて水をかけます。

ごっこ遊びを引っ張っていく子、盛り上がる一言を言ってくれる子、なんだか楽しそう！とみんなのあとをついていく子、それぞれの個性が光った消防隊ごっこでした。

☆ほし☆

< 一緒に遊ぶとたのしいね > ～仲間と協力して遊ぶ楽しさを～

7月に入りプール遊びも本格的に始まりました。まつのきのプールで少し遊んだ後、ころころのビニールプールで遊んでいます。まつのきのプールでは「冷たい！」と水の冷たさに驚いています。少しずつ水慣れをしていくうちに、顔付けまではいなくても、顎を水面に近づけたり、ワニ泳ぎをしたりとそれぞれのペースで遊ぶことが出来ています。

子ども達は水が顔や体にかかることは苦手でも【流れるプール】は大好きです。水の中で遊んでいると子ども達の中から自然と「流れるプールやろう」と声があがります。流れるプールは一人の力ではできません。プールに入っているお友だち全員で、協力して走るからこそできます。プールの中に渦がまき、体を水の流れに身を任せて流れをいく瞬間はとても楽しそうです。

ころころのプールでは、玩具も取り入れながら遊んでいます。先日の水鉄砲遊びでは、ペットボトルを的にして遊びました。倒れたペットボトルをAちゃんが直してくれました。「まって」「まだ」と声をかけながら、ペットボトルを立たせています。そのうちにペットボトルの並べ方を工夫していました。並べ終わると「いいよ」とお友だちに合図を送っていました。いつの間にかすっかり役割分担が出来、職員が間に入らなくても遊びが成立していました。またある時には、AくんとBくんが水風車で遊んでいました。水風車はビニールプール上に置くと揺れて倒れてしまいます。お互い一人一人で遊んでいたのですが、そのうちBくんが風車を支え、Aくんがペットボトルで水を流していました。水が流れると風車がクルクルと回るので、二人ともとても楽しそうでした。

子ども達の中に、友だちと一緒に遊ぶと、もっと遊びが楽しくなる実感が得られていると思います。これからも、夏ならではの遊び、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わう遊びを沢山楽しんでいきたいと思っています。